発行日

平成16年11月12日



UMEX FORELLA

かわらばん 11月号

もっと知ろう友達の国

高橋和子



トレーシーさんの話に聞き入る 子供たち

10月17日(日)大和町公民館大会議室に於いてキッズ サロン「もっと知ろう友達の国」を開催しました。50名 を超える小中学生とその保護者の方々に参加いただき、 大変充実した会となりました。

この企画は、昨年6月にはじめた「キッズサロン」の一周年記念として取り組みました。この企画の実施にあたり、南魚沼広域連合から「ふるさと事業基金」、小中学生国際文化体験学習支援事業として5万円の補助金をいただきましたことをご報告いたします。

プログラムでは、旧南魚沼郡内に住む外国籍の中学生により母国紹介と国際大修了生トレーシーさんによるハロウィンの説明やクイズ、そして、参加者全員でハロウィンの飾り作りに取り組みました。母国紹介はまず大和中のサスリカさん(スリランカ)、城内中の実かさん



母国紹介をしている サスリカさん



実かさんとももさん



カナミさん

談しながら、母国語や英語、日本語を交えながらそれぞれの国の事、日本との違いなどを発表してくれました。皆それぞれ工夫を凝らして、一生懸命努力して調べてくれた事が良く伝わり、会場からも大きな拍手を頂きました。 初めての企画で反省する点も多々ありますが、沢山の方に参加してい

とももさん(中国)、六中のカナミさん(フィリピン)の4人が忙しい 学生生活の合間を縫って、担任の先生や夢っくすのメンバーの方々と相

がめての正画で及首する点も多々のりますが、水田の方に参加していただいた事と会を開くにあったて数多くの夢っくすメンバーがそれぞれの役割を快く受けて頂き、実行していただけた事を嬉しく思っています。いつもながら、夢っくすには多彩な才能を持った方が沢山いることに感心させられました。

また今月からはいつもの「キッズサロン」に戻りますが、またいつか こうした地域や校区を越えた会が開けることを願っております。

中越地震で被災された方々へ お見舞い申し上げます!

幸いにも、国際大学ではひとりのけが人もありませんでした。最初の地震が発生した夜は停電と余震で国際大学の学生は体育館で一夜を明かすこととなり、どうなることやらと思いましたが、皆様方からの温かいご支援のお陰で余震が続いている状況ではありますが、10月28日(木)より授業を再開しております。多大なるご支援頂いた方々に対して心から感謝申し上げます。

学生のムナさんから地震の感想が届きました。

By Muna Al Tarawneh, IR Student

As you know, we are now recovering from the earthquake. I hope you and your family all fine. We experienced a difficult time, especially the students who came from countries where there is no much earthquakes. But actually the school staff was so cooperative. They made more than the needed to help and support students. Yamato-machi town office also did their best to help the students in this unstable situation. They deserve a big Domo- Arigato-Gosaimashita.

I hope to see you soon in UMEX saloon.

Take care!

< < <参加者の声 - 高津戸真弓さん・高橋奈緒さん>>>

美佳は中国黒龍江省から日本に来て10ヶ月たちますが、日本語の勉強だけでなく中学校での授業についていくために毎日時間を惜しんで努力しています。この時期もテスト勉強や学校の宿題が忙しい中、資料を集めて日本語で発表しました。多くの人たちに自分の国のことを知ってもらおうと一生懸命に取り組んでくれました。

日々彼らは日本の子供たちに追いつこうと不安やストレスを持ちながらも元気にがんばっています。地域や学校で彼らのできることや知っていることなどを、発揮できる場が必要だと日頃から思っていました。美佳の家族をはじめ、同じように日本に来たばかりの子供を持つ家族もたくさん参加しました。

今回のイベントは地域の外国人の存在を多くの人に知ってもらう、いい機会になったと思います。これからもUMEXでこのようなイベントを増やしていけたらと思います。イベントに参加した城内中学2年生の高橋奈緒さんからの感想を紹介します。

私は今回、様々なことを学びました。今まで、「あ、あの国へ行ってみたい。」というくらいにしか考えていませんでしたが、3人の母国紹介の話を聞いて、「色々な国の人たちと交流したい、もっと色々な国について知りたい。」と思うようになりました。

将来は色々な国へ行き、たくさんの友達をつくりたいです。また今回のような機会があったら是非参加したいと思います。

母国紹介「グアテマラ」



大学でコンピューターの先生をするルイス さんから中南米のヤ文明発祥の地「グアテマラ」を、サロン初の通訳無しの英語で紹介して戴きました。

戴いたパンフは日本語版、「そこ、わかりませ~ん」と声をかけて、武田さんに通訳して戴き、英語苦手な私にも理解出来た感じ??

美しい自然と不思議な生き物、花や野菜で道路一杯をデコレーションしてのお祭りの様子。地球の裏側の小さな国を質問をまじえながら紹介してもらえるなんて、サロンの母国紹介ならではのことです。ぜひ、皆さんもどうぞおでかけください。

報告:坂西由紀子



秋晴れの八海登山

朝、眩しい光によって目覚、今日の登山は天候の心配はないと思った。予定通りIUJ正面玄関に集合して出発。申し込みしていた学生は、22人であったがやってきたのは16人。プラス会員6人で総勢23人が本年度の登山人数となった。昨夜来の台風は雨雲を連れ去り、本駐車場に到着すると、他の登山客のあまりいなくて、ロープウイに乗車人数は随分少なかった。

9時30分登山開始。前日の豪雨にもかかわらず朝からの日射によって、道も乾いて随分登りやすい状況だ。 ただ、毎週やってきた台風の影響で、葉っぱが被害を受け、ナナカマド、ウルシなど本来は真っ赤に色ずいてい



和田美智子



疲れましたか?

る紅葉が、本年は全くダメであった。今年の学生はバテル人もいなく、女人堂に10時30分着(にょにんどの発音が出来ない学生、説明が英語で伝わらない我々)そこから一時間で小屋に到着。ランチは各自持参なので、チョッテみたら、ハンドメイドやジャスコから購入のサンドウィチもあり、また、うまそうな手作りのおにぎり持ってきた人もいました。

ランチを食べた後に、更に八ツ峰にチャレンジ、「不動岳」ここが安全の限界で記念写真を撮って下山。メンバーの体調も良くて、3時20分のロープウェイに乗車して下に到着。そして、IUJへ来たら皆顔が、紅葉していた。特に北欧からの人は顕著で今日の思い出が筋肉の疲れと共に2、3日は残ると思うようなとても秋を満喫出来た八海登山でした。

書道教室



ガンバって! カトリンさん

10月16日とあの震災の日23日に書道教室を行いました。筆を持つのは初めての方ばかりで最初はとまどっている方もいましたが練習するうちに筆特有のもち方にも慣れてきていたようでした。

二回連続で参加されたウズベキスタン出身のファルフォッドさんは「富士山」という字を書けるまで上達しました。ドイツ出身のカトリンさんも二回参加し筆になれ上達されていました。グアテマラ出身のルイスさんは「永」という字を熱心に練習されていました。参加された方全員が書道に関心をもって挑戦してくれたことに感謝しています。

また、23日の教室では、漢字の国である台湾出身のジャスパーさんが講師をしてくださり条幅で見事な李白の漢詩を書いてくれました。この作品はUMEXに飾ってあるので機会があったら是非見てくださいね。

最後になりましたが協力してくださった会員の皆さん本当にありがとうございました。



さすがだね! ジャスパーさん



新潟ふるさと村の前から

秋空の下、楽しかったバスツアー 久保田豊昌

10月17日(日)すばらしい秋空の下、学生37名、会員10名と大勢の参加により、バスツアー を行いました。

今回は、新潟市を知ってもらおうと、新潟ふるさと村、朱鷺メッセ、万代シティー、寺泊に行ってき ました。

新潟ふるさと村では、「新潟こだわり産直まつり」が催されており産直品の試食を楽しみました。ま た、アピール館のイベントホールでは、新潟県各地の祭りなどを知ることができました。

朱鷺メッセでは、展望台に上がり眺望を楽しみました。万代シティーでは、自由行動にして各自で ショッピングをしたり、活花展を見学したり、昼食をしたりして楽しみました。

寺泊へは、シーサイドのコースを通って日本海の景観を楽しみながら「魚のアメ横」に行って、寿司や 浜焼きの魚やイカを買い、砂浜でみんなして囲んで食べました。一段と美味しさを感じることができま した。残念なことは、視界が悪く佐渡島が見られなかったことでした。

帰りの車中から、すばらしいサンセットも見ることができ、楽しいツアーとなりました。 学生の皆さんが本当に楽しそうにしてくれて、実施して良かったと思いました。 帰りの車中から、すばらしいサンセットも見ることができ、楽しいツアーとなりました。

今後の予定 晩秋から年末にかけて!

キッズサロン(今月のテーマ:七五三)

外国のお友達に晴れ着を着て記念撮影をし、日本の伝統行事体験をして もらいます。衣装の提供、着付けの協力を戴ける方は、高橋まで連絡下 さい。

開催日:11月21日(日)13:30-15:30/場所:夢っくすサロン

問合せ:高橋和子 025-773-3123

母国紹介(ネパール)

11月の母国紹介はネパールを取り上げます。講師は9月に来日したば かりのサメッシュさんです。ヒマラヤトレッキングのベースキャンプ、 カトマンズからやってきました。ネパールに一般の登山家や旅行者が訪 問できるようになってまだ20年ほど。ネパール観光や仏教のこと、日 本とネパールの王室との交流など、興味深いお話しが聞けると思いま す。参加される方は、事前に下記までメールをお送り下さい。

開催日:11月26日(金)19:30-20:30/場所:夢っくすサロン

問合せ:事務局 office@umex.ne.jp

フリーマーケット

冬物を中心にしたフリーマーケットを開催します。新潟の寒い冬をこれ から過ごす学生さんのためにフリーマーケットを行います。提供する衣 類は前日のサロンの日(日中、夜どちらも可)もしくは、当日午後3時 から開始時間の午後4時までに持って来て頂いたものに限らせて頂きま す。皆様ご協力お願い致します。

開催日:11月27日(土)16:00-17:00/場所:夢っくすサロン

担 当:和田美智子/ファルフォッド(ウズベキスタン)

問合せ:和田d.winger@ezweb.ne.jp または office@umex.ne.jp

留学生のための華道教室

学生のための華道教室を開催します。今回の講師は、須佐朝子さんで す。お手伝い戴ける方は坂西までご連絡ください。

開催日: 11月28日(日)13:30-15:30/場所:夢っくすサロン 会 費:700円/問合せ:坂西由紀子 090-5585-2066

日本紹介(新潟の農業)

日本紹介を企画しました。講師は夢っくす会長の井口さんです。テーマは日本の農業で特に新潟について取り上げます。

開催日: 12月3日(金)19:30-20:30

場 所:夢っくすサロン/問合せ:事務局 office@umex.ne.jp

中国文化講座(予定)

中越地震の影響で延期していた中国文化講座を開催したいと思います。 学生たちがやる気十分で着々と準備を進めていた企画なので、何とか開催 したいと考えています。チームに加わって頂ける方は、イベント担当まで ご連絡下さい。

開催日:12月5日(日) 12:00-15:30 場 所:南魚沼市公民館(旧大和町公民館) 問合せ: 久保田豊昌 090-5763-7903

忘年会(予定)

今年も忘年会を兼ねて餅つきを行います。かるた、花札、けん玉も行いた いと思います。学生たちと一緒に餅つきの準備をお手伝い頂ける方は11 時頃に、準備に間に合わない方は12時頃集合して下さい。準備都合のた め、参加頂ける方は事前にご連絡下さい。

開催日:12月18日(土) 11:00-14:00

場 所:国際大学第一学寮ラウンジ / 会費:500円

問合せ: 久保田豊昌 090-5763-7903

わが家のホームステイ体験



高橋好子

(湯沢町)

7月のはじめに夢っくすサロ ンで初めてYuliaにお会いし ました。「湯沢のわが家に遊 びに来ませんか?」と聞きま したら、素敵な笑顔で、「は い!」と答えてくれました。

今まで留学生による母国紹介を行って来ましたが、今度は留学生向けに 7月の半ばに、LeahとDanielの3人で来ました。その時は湯沢の町を案内 しました。2度めは、湯沢のお祭りに招待しました。 御みこしを見たり、 花火を見たりしましたが、近所の人達も一緒に にぎやかに過ごしまし

> *ホームステイ/ビジットを受入れてくださる方は、受入れ日と受入れ可 能人数、送迎方法を事務局までお知らせ下さい。皆様のご連絡お待ちして います。

2004年11月

日	月	火	水	木	金	土
14	15	16 ベビーサロン 夢っくすサロン	17 夜)中国語講座 (昼)(夜)英会話教室	18 (夜)英会話教室	19 夢っくすサロン	20
21 13:30~15:30 キッズサロン[七五三]	22	23 ベビーサロン 夢っくすサロン	24 (夜)中国語講座 昼)(夜)英会話教室	25 (夜)英会話教室	26 19:30~20:30 母国紹介(ネパール)	27 16:00~17:00 フリーマーケット
28 13:30~15:30 お花教室	29	30 ベビーサロン 夢っくすサロン	12/1 (夜)中国語講座 (昼)英会話教室	2 (夜)英会話教室	3 19:30~20:30 日本紹介(新潟の農業)	4
			(旦)天公阳教主		口华加州(别為以辰来)	
5 11:00~15:30 文化紹介講座(中国)	6	7 ベビーサロン 夢っくすサロン	8 (夜)中国語講座 (昼)(夜)英会話教室	9 (夜)英会話教室	10 夢っくすサロン	11

学生自治会・夢っくす担当のご紹介

国際大学学生自治会のキャンパス・コーディネーター・アン ドレアさん (チェコ)が月例運営委員会にオブザーバーとし て出席し、学生と夢っくすとの調整役を担当することになり ました。アンドレアさんから夢っくすの皆さんへのメッセー ジをいただきました。

My name is Andrea Cervena, I am from the Czech Republic and I came to IUJ to pursue degree in International Relations. I am part of GSO serving as a Campus Coordinator. I am available to facilitate cooperation between the various clubs and organizations and advise the students of the numerous activities available to help them relax from their everyday hardship of study. I am also hoping to promote various places to eat and relax outside the campus in the Minamiuonuma area through the IUJ newsletter, which is currently undergoing its revival. I am looking forward to meeting you all and working together toward common goal of making our lives at IUJ richer in knowledge and activities.



こんにちは! アンドレアです

新会員のご紹介

249番・宮崎真理子さん(大和町)

250番・宮崎月菜さん(大和町)

251番・飯塚優子さん(十日町市)

252番・太田貴之さん(六日町)

253番・山賀慶太さん(六日町)

254番・高橋聡子さん(六日町

よろしくお願いします



₩Mi うおぬま国際交流協会

UONUMA Association for Multicultural Exchange



From 事務局

10月22日(金)に国際大学の学長と事務総長との話し合 いの場で、夢っくすが大学の住所を使用することについて 以下の確認が取れましたので報告します。

<確認事項>

「国際大学は現在、自己点検・評価に着手したところであ り、その中で地域交流に関する方針も明確にします。その 中で夢っくすの大学住所使用問題もきちんと検討し、どう すべきか決定します。従って、それまでの間は、現状どお り、夢っくすが大学住所を使用するを認めます。」

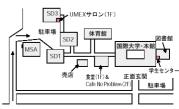
夢っくすサロンをヒトと情報が集り、そして情報を発信し ていく私たちの活動拠点として活用し、夢っくすがより一 層楽しい場になるよう、会員の皆様のご協力をお願いしま

国際大学は地震に強い場所にあるとのことで、今回の地 震でも建物の被害はあまりありませんでした。震災の後片 付けでお忙しいとは思いますが、ご都合のつく方は息抜き も兼ねて、是非サロンにお立ち寄り下さい。学生も皆さん にお会いできることを楽しみにしています。

〒949-7277

新潟県南魚沼市国際町777番地 国際大学内 UMEX事務室国際交流サロン TEL:025-779-1520/1439 FAX:025-779-1180

E-Mail: office@umex.ne.jp URL: http://www.umex.ne.jp/



担当者連絡先

サロン 坂西:025-777-3313 高橋:025-773-3123 イベント 久保田:090-5763-7903

多言語支援/外国語 柳瀬:025-792-0888 日本語 大平悦子:025-792-9840 研修 井口:090-5329-8234 事業 武田:090-3648-4862 **広報** 高津戸:090-3642-1041 **事務局** 武田:025-779-1439

【編集後記】

前月号は編集長が編集しましたが、今月号はまたまた担当することとなりました。日 に日に寒くなって来ましたが皆さんも体調管理には十分気をつけて、特に被災地域に お住まいの方々はさぞやお疲れのことと思いますので、特に体を労わってください。 (toshi)